

# 令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010307000000

市民生活部

納税課

事務事業	00013 滞納整理業務					
	施策体系	600222（財政運営）納税への理解と環境づくり				
	業務の種類	賦課・徴収事務	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市税滞納者					
事務事業目的	収納率の向上と税の公平性を確保するため、市税納税者に対して期限内の納付や安定した納付を推進する。					
事務事業内容	納税相談等で口座振替の利用を勧め、利用率の向上を図ります。11月と2月には、滞納者全員を対象とした一斉催告、5月には現年度分のみ滞納者を対象とした現年度催告を送付し、自主納付の促進及び差押処分を実施します。また、その月以外でも財産が発見された者に対しては、随時催告書を発送していき、収納率の向上を図ります。財産調査等により納税者の状況を精査し、滞納処分の執行を停止するなど、回収が不能な案件の処理を行い、収入未済額を減額します。特に悪質、高額滞納者等徴収困難案件については、和歌山地方税回収機構へ移管し、滞納処分等を行い、処理の促進を図ります。					
計画法令	地方税法、国税徴収法、民法、橋本市税条例					
成果指標	市税を納付した割合 1. 現年の徴収率 2. 滞納の徴収率					
活動指標	滞納整理した件数 1. 差し押さえ件数 2. 執行停止件数 3. 回収機構移管件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[ % ]	98.85	98.88	99.04	99.06
	成果指標2	[ % ]	27.15	25.80	24.45	23.41
	活動指標1	[ 件 ]	623.00	626.00	547.00	549.00
	活動指標2	[ 件 ]	264.00	235.00	234.00	250.00
活動指標3	[ 件 ]	50.00	45.00	40.00	40.00	
成果効果	財産調査や滞納処分等を積極的に行った結果、市税の徴収率は現年度分で過去最高となりました。また、介護保険料、後期高齢者医療保険料についても、市税と連携して滞納処分等を行いました。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	現年度課税分の滞納者に対して、預貯金・生命保険等の財産調査や財産調査後の滞納処分を積極的に実施することで、滞納繰越分の抑制を図ること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	10,831	10,089	12,786	3,663
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	0	0	0	0
	事業費	(6)	10,831	10,089	12,786	3,663
	人件費	(7)	51,708	56,534	45,168	44,412
	正職員数	(8)	9.85	9.90	8.10	7.74
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	62,539	66,623	57,954	48,075
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	965	1,039	913	766	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	滞納整理計画策定業務
	2	滞納管理システムに関する業務
	3	納税等相談業務
	4	催告業務
	5	市税等徴収業務
	6	市税等滞納処分業務
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010101000000

総合政策部

政策企画室

事務事業	00001 広域行政推進事業					
	施策体系	600231（広域行政）広域行政事業の推進				
	業務の種類	企画・調整・調査事務	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	構成する市町村 圏域に居住する住民					
事務事業目的	広域行政にかかる共通課題の調査研究等を行い、計画的、効率的な施策展開を図る					
事務事業内容	共通する行政課題を解決するため、関係する自治体が相互に連携し、広域的な事業の展開を目指す					
計画法令						
成果指標						
活動指標	三市協議会活動回数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[ ]				
	成果指標 2	[ ]				
	活動指標 1	[ 回 ]	11.00	9.00	10.00	8.00
	活動指標 2	[ ]				
活動指標 3	[ ]					
成果効果	河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会においては、例年開催している三市の小学生を対象とした金剛三市交流サッカー大会や三市の魅力を伝えるためのバスツアーを開催しツアー参加希望者が多く定員をオーバーし抽選をするほど好評を得ている。また地方創生における広域連携に関する研修会に参加した。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	今後も関係する自治体との連携を図り、課題解決に向け取り組むこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	20,780	27,195	27,068	26,090
	事業費	(6)	20,780	27,195	27,068	26,090
	人件費	(7)	5,264	1,522	1,762	1,033
	正職員数	(8)	0.60	0.20	0.24	0.18
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	26,044	28,717	28,830	27,123
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	402	448	454	432	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	半島振興関係業務
	2	辺地関係業務
	3	拠点都市（定住自立圏構想）関係業務
	4	三市広域連携協議会業務
	5	吉野川・紀の川流域協議会業務
	6	その他広域行政推進に関する業務
	7	橋本周辺広域市町村圏組合連携業務
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		